

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス高島平2号館		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 4日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2024年 12月 4日		～ 2025年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが多種多様	集団レクリエーションを平日は1つ、休日は2～3つ行っています。 内容は利用児童が楽しく飽きないよう、様々な種類のものを選択しています。 頭脳・運動・制作など、目的を明確にし工夫しています。	レクリエーションの種類に関しては、障がいの種類や成長段階に合わせてられるよう支援の幅を広げていきたいです。 スモールステップから始め、難しいものにも挑戦できるような環境を整えていきたいと思っています。
2	児童の自主性を伸ばせる環境	自由時間には、本人がやりたいものを自ら選択できるような空間を作っています。(怪我のリスクに注意しています) 自分から友達を誘って集団で遊べるよう、職員が間に入って支援しています。	
3	ほぼ段差のないバリアフリーの空間	段差は無いとしても、机などの角にはコーナガードをつけケガのリスクを未然に防止できるよう整えています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出レクリエーションなど、外に出て学ぶ機会が少なく、地域交流の機会も少なくなっています。	安全を第一優先とし、適切に職員を配置できるようにしたいと思います。	余裕を持った計画を立て、事前に話し合いや準備をしっかりした上で、安全を第一に外出できるようにしていきたいです。
2	SNSやHPを使って施設の活動内容や様子を定期的に発信する機会は少ないです	個人情報をしっかり保護しているためです。 重要なお知らせについては、連絡帳にお手紙を入れさせていただきます。	施設内で行われている児童の活動の様子、また職員の研修や会議での報告、外部研修の様子も含め、しっかりお伝えしていくためにできることを考えて参りたいと思います。
3	ご家族同士の交流の場をあまり作ることができていない	交流の場については、ご家族から積極的なご要望がそれほどないこともあります。個人情報を保護すること、また感染症がおさまっていないことも考慮に入れたいと思います。	施設内に少人数ずつで見学に来てもらえるようご案内したり、個人情報の観点や、感染症流行のリスクを職員間でも話し合い、できる限り交流の場がもてるよう、慎重に検討していきたいと思っています。